



学園東小

コミュニティ★スクールだより

令和8年7月 第1号 小平市立学園東小学校



コミュニティ・スクール(CS)とは…

保護者及び地域住民が学校の運営に参画し、協働しながら
子どもの豊かな成長を支え
「地域とともにある学校づくり」を進める学校のことです。

<https://www.kodaira.ed.jp/19kodaira/>

E-mail: gakkou@19.kodaira.ed.jp

学校経営協議会 会長 渡邊 真里子
校長 阿原 正人

こんにちは

学園東小 学校経営協議会です

児童のみなさん、保護者のみなさま、こんにちは！

みなさんは、学園東小が「コミュニティ・スクール」指定校だということをご存じでしょうか。

これは、学校と保護者・地域住民が力を合わせて学校の運営に取り組む
「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みを導入した学校のことです。

今年度第1号となる今回のコミュニティ★スクールだよりでは、
この制度と導入に至った経緯についてご説明いたします。

ぜひ一読いただき、ご理解・ご協力頂けますよう、よろしくお願い致します。

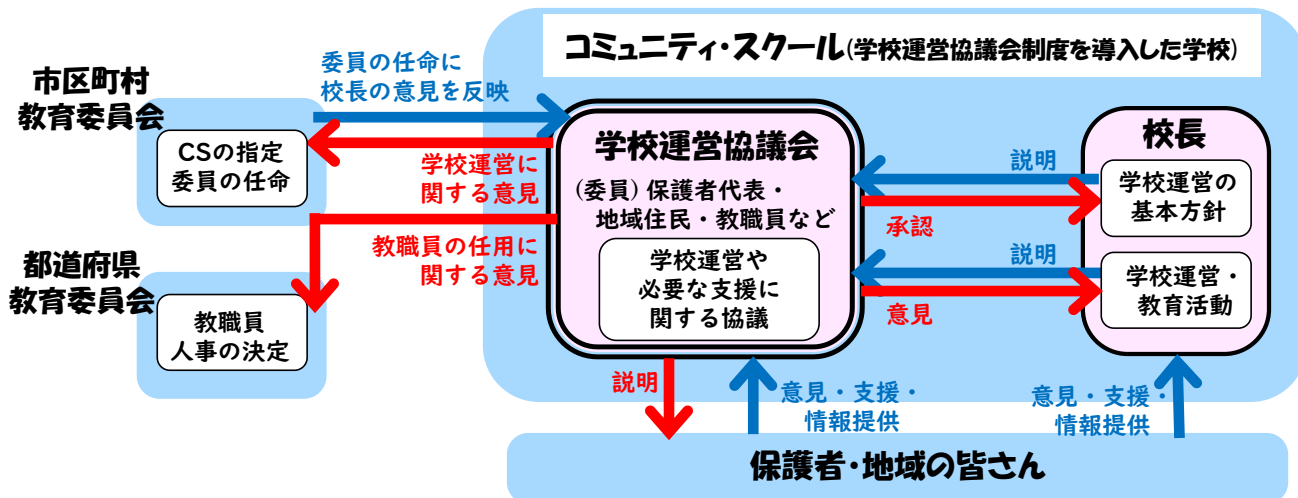
コミュニティ・スクールって？



コミュニティ・スクール(CS)とは、保護者や地域住民が一定の権限と責任をもって学校の運営に参画する仕組みをもった、新しいタイプの学校です。

地域の教育力を学校教育に活かし、地域に開かれた学校づくりの推進を目指すものです。

具体的には、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、「学校運営協議会」が設置された学校のことをいいます。(小平市では「学校経営協議会」と呼称します)



子どもたちの教育環境を取り巻く状況は複雑・多様化しており、昨今では、学校の課題を学校のみで解決するのではなく、地域に存在する多くの社会資源をより広く活用して、時代に相応しい新しい教育を子どもたちへ提供していくことが求められています。

こうした状況の中、日本では平成14年頃から「子どもの豊かな成長を支え、地域と共にある学校づくりを推進する」コミュニティ・スクールの研究が進められてきました。

小平市では平成19年から、学校や地域の実情に合わせてコミュニティ・スクール化が順次推進され、令和7年4月に、市立の小中学校全校がコミュニティ・スクールになりました。

学園東小では、平成25年頃から保護者と地域住民に対し「家庭・地域で子どもたちを育成するために何が必要か」「学校に何を望んでいるか」等のアンケートを実施するなどして準備をはじめ、平成27年4月より、文部科学省の認定を受けてコミュニティ・スクールとなりました。



学校運営協議会の3つの役割 …主にこの3つの役割をもって学校運営に参加していきます。

1. 学校長が作成する学校経営の基本方針に意見を述べ承認する
2. 学校運営について、教育委員会または学校長に意見を述べるができる
3. 教職員の任用に関して教育委員会に意見を述べるができる

学校運営の3つの柱 …これを基本に、学校経営協議会を開催し、学校づくりを推進します。

- 「熟議」…… 課題を討議し、考え、アイデアを出し合う
- 「協働」…… 目的・目標を共有し、そこに向かって協力して共に働く
- 「マネジメント」…… 学校長を中心に人をつなぎ、学校の組織としての力を引き出す

学園東小 学校経営協議会の やってきたこと

- 東小イメージキャラクター「ニコ学くん」「けやきん」の決定
- 「学園東小宣言」の作成
- 「安全見守り隊」の設置、子供たちの安全確保を目指す
- 「避難所運営協議会」の提案、組織化
- 学校協力ボランティア支援体制を強化・拡大 などなど…

今後、さらに地域と共にある学校づくりを進めるために、
学校と保護者と地域のみなさまとの連携を図ってまいります!!



ニコ学くん

けやきん

学校経営協議会 今年度メンバー

- 渡邊 真里子(会長) ○石川 敦子(副会長)
- 岩佐 充紀 ○薩見 祐一 ○田村 寛 ○西澤 明夏 ○福田 陽子
- 森本 嘉延 ○柳澤 順子 ○由井 幸子 ○和久井 茂文 ○副校長

学校経営協議会プロジェクト（全員で協力し取り組みます）

- ◎健全育成・家庭連携PT：家庭・他校CSとの連携
- ◎学力向上PT：学習活動にかかわる支援・連携
- ◎環境整備PT：学習環境整備にかかわる支援・調整
- ◎地域連携PT：地域との連携・支援

学校と保護者・地域住民の代表が「学校経営協議会」として
力を合わせて学園東小学校の運営に取り組んでまいります!

ご理解・ご協力のほど よろしくお願い致します。